

2008年7月18日

農学における情報利用ゼミナール
登録者各位

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学における情報利用研究フォーラム
グループ長 大政謙次

食の流通現場見学会について

「農学における情報利用ゼミナール演習」として、下記のように青果物流通における情報利用の現場見学会を実施します。ゼミナール登録者は、7月25日までにアグリコクーン事務局宛に出欠の予定をお知らせください。

なお、受講者は8月5日19:00に教室に集合してください。ほぼ徹夜の現地見学会となりますので、前日に十分な睡眠をとっておいてください。

記

日時： 2008年8月5-6日

場所： 大田市場 東京青果株式会社

〒143-0001 東京都大田区東海 3-2-1

東京都中央卸売市場大田市場

<http://www.shijou.metro.tokyo.jp/about/03/02.html>

スケジュール（案）：

19:00-20:00	講義の概論	東大農学部7号館A-114
21:00-22:00	卸売市場の概要（電車で移動）	
22:00-2:00	見学&議論	
2:00-5:00	事務所で適宜仮眠（希望者）	
6:00-7:00	セリ前の見学	
7:00-8:00	セリの見学	
8:00-9:00	仲卸作業の見学	
9:00	現地解散	

注：市場の会議室で仮眠できるような簡単な寝袋等があると良いかも知れません。

以上

科目番号	授 業 科 目 名	担 当 教 員	学期・単位
12134	農学における情報利用ゼミナール	大政、溝口	夏・1
<p>平成 20 年度より新規開講</p> <p>○学修目標：農学分野で情報通信技術（ICT）を積極的に導入している現場を見学することにより、大学（農学系研究科）として取り組むべき研究課題を掘り起こす。</p> <p>○授業の方法・内容：生産・流通・加工・消費の現場を選定し、現地見学会を実施する。現場で働く人々と大学院生との対話を通して、現場の抱えている行政的・技術的問題を整理する。</p> <p>○授業計画：夏休みに現場見学会を実施する。現場見学会の日程（時期と内容）は6月中旬に掲示する予定である。このほか、具体的な事例に触れるため、随時、勉強会等を行なう。</p> <p>○成績評価基準：現場見学会および勉強会への出席、それに関連するレポート提出に基づいて成績評価を行う。</p>			